

平成29年10月16日
東日本高速道路株式会社
東北支社仙台工事事務所

NEXCO東日本東北支社仙台工事事務所創立50周年 特別シンポジウムの開催について

Road is Future 復興、そして未来へ ～高速道整備と宮城県の発展～

NEXCO東日本仙台工事事務所(宮城県仙台市)は、創立から50周年が経過し、これまで宮城県内の高速道路整備を進めてきました。

このたび、50周年の経過を記念し、高速道路整備の歴史を振り返るとともに、これからの震災復興と地域の発展にむけた高速道路の活用を考える特別シンポジウムを開催します。

記

1. 日時: 2017年11月2日(木) 13:30～17:00 (開場13:00)
2. 会場: 仙台市中小企業活性化センター多目的ホール(仙台市青葉区中央1-3-1 アエル5階)
3. 主催: NEXCO東日本東北支社
4. 内容: 第1部/基調講演
講演者 公益財団法人 大阪観光局理事長 溝畑宏氏
「地方創生と広域連携で東北を元気に！
～観光推進策・震災復興における高速道路の役割を高めるために～」
第2部/パネルディスカッション
「高速道路の整備がもたらす宮城の発展」
○パネリスト
①公益財団法人 大阪観光局理事長 溝畑宏氏
②東北大学災害科学国際研究所教授 奥村誠氏
③一般社団法人みやぎ工業会理事長(東北エレクトロン宮城(株)顧問) 竹淵裕樹氏
④NEXCO東日本東北支社建設事業部長 澤田石貞彦氏
○コーディネーター:フリーアナウンサー 宮田敬子氏
5. 参加方法: シンポジウムは事前登録が必要です(参加無料)
詳細は別添チラシをご参照ください
6. 取材について 取材を希望される方は、10月23日(月)17時までに
NEXCO東日本仙台工事事務所まで申込みください。

Road is Future

復興、そして未来へ。～高速道路整備と宮城県の実現～

戦後、高度経済成長とともに進んだモータリゼーション、それに伴う物流量の飛躍的な増加は、高速道路整備によって支えられ地方発展の要となりました。そして未曾有の災害となった東日本大震災の発生時は、迅速な応急復旧により人々のライフラインの確保に務めました。今なお続く震災復旧・復興はもちろんのこと、これからの宮城県の発展と成長に高速道路整備が果たす役割について皆さんと考えたいと思います。

参加者
募集

入場
無料



常磐自動車道 鳥の海PA・スマートIC

日時

2017年11月2日(木)

13:30～17:00予定(開場13:00)

会場

仙台市中小企業活性化センター多目的ホール
(仙台市青葉区中央1-3-1 アエル5階)

プログラム

開
会
挨拶

NEXCO東日本 東北支社長 松崎 薫

第
1
部
／
基
調
講
演

「地方創生と広域連携で東北を元気に！」

～観光推進策・震災復興における高速道路の役割を高めるために～

公益財団法人 大阪観光局理事長 溝畑 宏氏(みぞはた ひろし)

1985年、東京大学法学部から自治省(現総務省)に入省し、90年に大分県に出向。2002年のサッカーワールドカップ日韓大会誘致に尽力。Jリーグ「大分トリニータ」の社長を経て、観光庁長官(10年～12年)を務める。15年に大阪観光局理事長に就任。



第
2
部
／
パ
ネ
ル
デ
ィ
ス
カ
ッ
シ
ョ
ン

「高速道路の整備がもたらす宮城県の発展」

公益財団法人 大阪観光局理事長
溝畑 宏氏



東北大学災害科学国際研究所教授
奥村 誠氏



一般社団法人みやぎ工業会理事長
(東京エレクトロン宮城株顧問)
竹淵 裕樹氏



NEXCO東日本 東北支社 建設事業部長
澤田石 貞彦



<コーディネーター>
宮田 敬子氏
(フリーアナウンサー)

閉
会
挨拶

NEXCO東日本 東北支社 仙台工事事務所長 田之脇 良徳

応募方法

参加ご希望の方は、①郵便番号 ②住所(聴講券送付先) ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
⑥参加希望人数をご記入のうえ、はがき、ファクス、Eメールにてお申し込みください。

応募先/河北新報社営業部「NEXCO東日本シンポジウム」係

■はがき/〒980-8660(住所記入不要) ■ファクス/022-227-0923

■Eメール/oubo@po.kahoku.co.jp ※件名に係名を必ずご記入ください。

応募締切/10月23日(月)必着

※お申し込みの際は係名を必ずご記入ください。応募多数の場合は抽選のうえ、聴講券の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報は河北新報社で管理し、当シンポジウムの運営にのみ使用します。